



高速しが

令和元年
12月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

”年末の交通安全県民運動”が始まります

＝運動の期間：12月1日(日)～12月31日(火)まで



運動の重点



① 高齢ドライバーを含む高齢者と子どもの交通事故防止

☆子どもや高齢者を見かけたら、注意して運転しましょう。また、高齢ドライバーは運転に必要な身体機能が加齢に伴って低下するので自主返納も考えてみましょう。



② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

☆薄暮時間帯は視界が徐々に悪くなります。夕暮れ時の外出には、歩行者は明るい服装と反射材を着用し、自転車はライトを点けましょう。車は早めにライトを点灯しましょう。



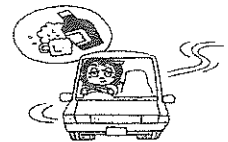
③ 全席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

☆シートベルトは命綱です。車に乗ったときは、すべての座席でシートベルトを着用しましょう。子どもには体格に応じたチャイルドシートを使用しましょう。



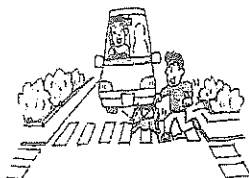
④ 飲酒運転の根絶

☆飲酒運転は犯罪です。年末にかけて飲酒の機会が増える事から、各自が飲酒運転を「しない・させない・許さない」環境作りに努めましょう。



⑤ 横断歩道利用者のファースト運動の推進

☆横断歩道は「歩行者優先」です。運転者は横断しようとする歩行者がいるときは、横断歩道の手前で必ず停止しましょう。



⑥ あおり運転ながら運転の防止

☆異常接近して追い立てる、急に割り込む、幅寄せする、クラクションやハイビームで威嚇する等のあおり運転や、運転中の携帯電話の使用は絶対にやめましょう。



急がず、無理せず、ゆとりのドライブを！

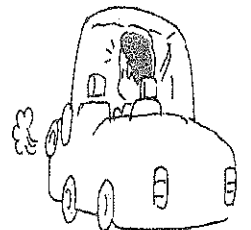
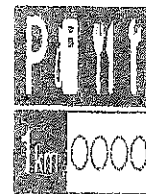
雪に遭遇すると、慌てたり、そこから抜け出ようと心が急いで無理な運転をしてしまいがちです。雪道に慣れないドライバーほど陥りやすい心理です。あせってもどうにもならないのが悪天候。覚悟を決めてゆとりのドライブを心がけましょう。

* 氷点下のガス欠は一大事！早めの給油を

規制や事故で渋滞・ストップしても、暖房のためエンジンは止められません。

零下10数度にもなる中でガス欠を起こしたら、寒さで凍える大ピンチ。

SA・PA等のガソリンスタンドで早めに補給しましょう。



* 休憩もしっかり



無理をして先を急がず、いつもより頻繁にSA・PAで休憩しましょう。

車体のチェックと気象・道路情報の確認もお忘れなく。

* 時間にゆとりのあるドライブ計画を

冬の高速道路では、速度規制や通行止めのケースもあります。

また、チェーンの着脱、車体やライトの雪落としなどをする時間も必要です。

ゆとりのある走行計画をたててください。

